

学校教育目標 夢をもち 自ら動き たくましく生活する 児童の育成

音戸中学校区教育目標 ふるさとを愛し 自律できる 児童生徒の育成

学校の使命（ミッション）

知・徳・体の基礎的な力を身に付け、
学校・地域に誇りと愛情をもち、
感謝・貢献する児童を育成する。

めざす学校像（ビジョン）

- ・挨拶と笑顔があふれ、安全・安心な学校
- ・児童が自信をもち、目標に向けて挑戦する学校
- ・地域・家庭とつながり、信頼される学校

研究主題

主体的に学び合う児童生徒の育成

知識・技能 思考力・判断力・表現力 協働的に関わる力 地域の一員として関わる力

めざす子供像

自ら 気づき 考え 進んで行動する 音戸の子

自ら考え表現する子
・自分の考えをもつ
・自分の言葉で伝える

自他を大切にする子
・挨拶ができる
・感謝の気持ちをもつ

自らを鍛える子
・健康な体は自分でつくる
・自分の命は自分で守る

学校経営の重点

令和 7 年度のキーワード
ふやそう「考える〇〇」

自ら考え表現する子

授業改善の推進

○考える授業づくりの推進

- ・課題発見・解決学習の推進（音戸中学校区授業モデルを活用・全クラス研究授業）
- ・ICT の効果的な活用，必要感のあるペア学習・グループ学習
- ・表現力の育成（ノートづくり・スピーチの取組）
- 個に応じた学習指導の工夫による基礎学力の定着
 - ・デジタル教材（キュービナ）の効果的な活用
 - ・特別支援教育の視点を取り入れた授業づくり
 - ・組織的・計画的なドリルタイム・補習

自他を大切にする子

○自尊心・自己有用感の向上

- ・挨拶の徹底（児童を主体とした取組）
- ・「親切さんありがとう BOX」の活用
- いじめや暴力等を許さない学校環境づくり 個を大切にした支援の充実
 - ・早期発見・初期対応・組織的な対応
 - ・各委員会が主体的に考えたいじめ撲滅キャンペーンの取組を確実に実施・振り返り
- 地域に感謝・貢献する意識の醸成
 - ・生活科の学習や総合的な学習の時間の中で，実際に地域に関わる授業を学期に 2 回以上行い，まとめ，発信する。

自らを鍛える子

○「健康な心や体は自分でつくる」

- ・生活習慣の定着（げんきっずカードのメディアのルールを家庭で決める）
- ・教育相談の充実（家庭との連携・支援のための会議・関係機関との連携）
個を大切にした支援の充実
- ・「くれ・チャレンジマッチ・スタジアム」の取組の充実（3 種目以上に取り組み入賞）
- 「自分の命は自分で守る」
防災教育の深化
 - ・防災教育（教科等，マイタイムライン）
 - ・防災訓練（授業中以外の予告なし訓練・地域を巻き込んだ防災訓練等）

めざす教職員像

- ・児童理解に努め，一人一人の実態や思いに寄り添う教職員
- ・「考える授業」づくりに励む教職員
- ・「チームとしての音戸小」を目指して，協働し，仕事をやり切る教職員
- ・業務改善により意欲と能力を発揮し，やりがいをもつ教職員

児童と向き合う時間確保
時間外勤務月 45 時間以下

安全・安心で信頼される学校づくり

- 音戸中学校区による小中一貫教育
- 教職員による不祥事の根絶
- 安全・安心な学校体制
(個を大切にした支援の充実) (危機管理)
- 家庭・地域との連携 (情報発信・収集・迅速対応)
- 地域の素材を生かし，地域に貢献
- コミュニティ・スクールの土台づくり・活用

家庭・地域との協働